

## ⑭ 空手道実施要項

- 1 期 日 平成28年11月6日(日)
  - (1) 競技役員集合 8時00分
  - (2) 選手受付 8時30分～8時50分
  - (3) 審判会議 8時30分
  - (4) 開会式 9時00分
  - (5) 競技開始 9時30分
  - (6) 閉会式 12時00分
- 2 会場 ALSOKぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館(第2・3道場)、第2・3会議室
- 3 チーム編成
  - 得点種目(男子) 監督1名、先鋒:中学生、次鋒:高校生、中堅:一般、副将:一般、大将:一般  
補員2名 計8名
  - オープン種目(女子) 監督1名、先鋒:中学生、中堅:高校生、大将:一般、補員2名 計6名  
※男女共に一般は高校生の出場も可とする。
- 4 競技規定 (公財)全日本空手道連盟(以下「全空連」と記す)競技規定に準ずる。
  - (1) 組手競技は、トーナメント制とする。(郡の部は総当たり戦とする。)
    - ① 勝敗は、競技時間内に8ポイント差が生じた場合、競技終了時に得点の多い競技者、または判定による。
    - ② 競技時間は、2分間とする。
    - ③ 出場チームの初回の試合は、大将戦まで行う。それ以降は、規定通り。
    - ④ 総当たり戦は、全て大将戦まで行う。
  - (2) 安全具を装着すること。(全空連検定品)
    - ① ニューメンフォー V～VI
    - ② 拳サポーター(赤・青)
    - ③ ボディプロテクター(高校生指定品も可)
    - ④ セーフティカップ(男子のみ)
    - ⑤ インステップガード・シンガード(高体連・全空連・WKF指定赤青)
  - (3) 3位決定は行わない。
  - (4) 女子種目はオープン種目とし、郡市の順位に反映されない。男子の結果にて順位を決定する。但し、表彰は男子と同様に行う。
- 5 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員
- 6 参加資格 以下の条件を満たす者。
  - (1) 全空連会員登録を済ませている者。(会員証を持参のこと)
  - (2) 全空連公認段位取得者。
  - (3) 県民で、大会3ヶ月前から居住している郡市から出場すること。  
(その後転居した場合は、前居住地から出場することができる。)
  - (4) 県外から県内の学校へ通学している生徒は、その学校所在地から出場を認める。
- 7 選手変更
  - (1) 登録された選手の変更は認めない。
  - (2) 競技において、登録された選手の補員の交代は自由とする。
- 8 注意事項
  - (1) 出場選手はゼッケン(横18cm×縦13cmの白布に、黒字で郡市名を明記したものを)、背部にしっかりつけること。(安全ピン等の金具で止めないこと。)  
また、胸マーク等の、道場・学校名は見えないようにすること。
  - (2) 所属団体について、その重複登録は認めない。
- 9 事故の処置 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自で負担すること。  
(保険証持参のこと)
- 10 備考
  - (1) 参加の郡市連盟は、補助員を1名以上参加させること。
  - (2) 補助員は、審判員や競技役員を兼ねることはできない。
  - (3) 競技役員と補助員は、8時00分に集合すること。